

第
37
回

Yokoze Music Festival

ヨコゼ音楽祭

(名曲
コンサート)

世界を魅了する三味線の奏、
翔けめぐる渾身の一音

吉田兄弟

三味線だけの世界



2024年
7月28日(日)

横瀬町町民会館ホール

開場 16:00 / 開演 16:30

チケット

【全席指定】2,000 円
※未就学児は入場できません。

販売開始 5月25日(土)

チケットのお求め先

- 横瀬町町民会館
- 横瀬町教育委員会
- 矢尾百貨店
- 秩父楽器サービス
- 小石川書店

曲目

モダン

Into the Sky

いつしか

津軽じょんがら節

※演奏曲は変更になる場合があります

ふれあい コンサート

7月27日(土)

横瀬町町民会館ホール

開場 17:00 / 開演 17:30

曲目

カンツォーネ
オー・ソレ・ミオ
サンタ・ルチア

出演

- 横瀬コーラスサークル
- よこゼシニアグリークラブ
- オカリナサークル マザー・グース



第37回ヨコゼ音楽祭について、詳しくは

るるる♪みゅ〜じゅく



ソプラノ
高橋 薫



アコーディオン
Miyack



ピアノ
川瀬 紗綾



マンドリン
榎川 千明



バリトン
富田 駿愛

主催 ヨコゼ音楽祭実行委員会 共催 横瀬町・横瀬町教育委員会

お問い合わせ ヨコゼ音楽祭実行委員会事務局(横瀬町町民会館内) Tel:0494-22-2267 Mail:kaikan@town.yokoze.saitama.jp

名曲コンサート 吉田兄弟

2024年、デビュー25周年を迎える津軽三味線の第一人者、吉田兄弟。北海道登別市出身。ともに5歳より三味線を習い始め、1990年より津軽三味線奏者初代佐々木孝に師事。

津軽三味線の全国大会で頭角を現し、1999年アルバム『いぶき』でメジャーデビュー。邦楽界では異例のヒットを記録し、2003年の全米デビュー以降、世界各国での演奏活動や国内外問わず様々なアーティストとのコラボレーションも積極的に行っている。

2015年には「連載完結記念 NARUTO-ナルト-展」とコラボした楽曲「PRANA」がリリースされ大きな話題となった。また、良一郎は代表的な和楽器による学校公演を中心とした新・純邦楽ユニット『WASABI』を始動させ、健一は平成27年度文化庁文化交流使としてスペイン・バルセロナに滞在し活動したことをきっかけにバルセロナ高等音楽院で津軽三味線講義を開始。

2017年は映画『KUBO/クボ二本の弦の秘密』（アカデミー賞ノミネート作品）日本語吹替版主題歌として「While My Guitar Gently Weeps」で参加。また、約3000万回再生を誇るレッドブル・アスリート、ジェイソン・ポールによるパルクール映像のBGM「Cool Spiral」を提供。

2019年はヲタ芸/サイリウムダンスの世界大会に、吉田兄弟×Tom-H@ckCYALUME DANCE WORLD BATTLE テーマソング「雷-ikazuchi-」を提供。

『東京 2020 オリンピック 1年前セレモニー “1Year to Go!”』ではオープニングパフォーマンスを務めた。



2020年7月から放送された『GIBIATE (ジビエート)』プロジェクトのアニメオープニングテーマ曲「GIBIATE」を、LUNA SEAやX JAPANのギタリストとして活躍するSUGIZOと共同制作し発表。

同年、「100年後に継承される新たな伝統を共作し、未来へ遺す」をテーマに、20周年特別公演『吉田劇場2020』を開催。MIYAVI、H ZETTRIO、華風月、Creepy Nutsとコラボレーション。

2021年4月より放送されたTVアニメ『ましろのおと』エンディング主題歌の「この夢が醒めるまで feat.吉田兄弟」を加藤ミリヤと共同制作。同アニメでは津軽三味線監修も務める。

そして今年、初の試みとなる楽器とホールの響きだけでパフォーマンスを行う全編生音公演「デビュー25周年 47+1 都道府県ツアー吉田兄弟-極生-」をスタート。

世界に通用する唯一無二の津軽三味線アーティスト、吉田兄弟が日本全国を駆け巡る。

るるる♪みゅ〜じゅく

ソプラノ・高橋薫とバリトン・富田駿愛による声楽ユニット。声楽家として活動を始めた2011年より、声楽コンサート「るるる♪こんちえと」シリーズを続けているほか、「ちちぶオペラ」主催のオペラに出演、各コンサートに出演する等の演奏活動をしている。イタリア・ミラノには現在も歌の勉強に行っている。2024年4月〜5月にも渡航。大人のための歌の教室「るるる♪ふえり〜ちえ」は、地元秩父から深谷市・熊谷市・本庄市・群馬県各地へ広がって、現在は200名以上が教室に参加している。

高橋 薫 (たかはし かおる) - ソプラノ -

埼玉県長瀬町出身。日本大学芸術学部声楽コース卒業。イタリア・ドニゼッティ音楽アカデミーにてディプロマを取得。第25回長江杯国際音楽コンクール声楽A部門第一位、理事長賞受賞。第6回K声楽コンクール優秀賞受賞。オペラ「フィガロの結婚」「リゴレット」「メリー・ウィドウ」「こうもり」などに出演。声楽を浅見和弘、青木美稚子、池田直樹、日比野幸、Diego Crovetti、Elena Yuko Otaniの各氏に師事。中国音楽理事会会員。



富田 駿愛 (とみだ としな) - バリトン -

横瀬町出身。秩父高校音楽部を経て、尚美学園大学音楽表現学科声楽コース、同大学院卒業。2022年にはイタリア・ドニゼッティ音楽アカデミーにてディプロマを取得。第25回長江杯国際音楽コンクール声楽B部門第一位、理事長賞受賞。第6回東京国際音楽コンクール本選入選、第21回万里の長城杯国際音楽コンクール審査員特別賞受賞、第6回K声楽コンクール奨励賞受賞。第78回読売新人演奏会出演。オペラ「フィガロの結婚」「ドン・ジョバンニ」「コジ・ファン・トゥッテ」などの出演。声楽を浅見和弘、角丸裕、Diego Crovetti、Elena Yuko Otaniの各氏に師事。新国立劇場合唱団コンサートメンバー。好きな食べ物はカレーライス。



ふれあいコンサート

桝川 千明 (ますかわ ちあき) - マンドリン -

2002年第18回日本マンドリン独奏コンクール第一位。2008年ドイツで行われた桑原康雄マンドリン独奏コンクールではセミファイナルに出場。神戸国際音楽祭や大阪国際マンドリンフェスティバル、瀬戸内撥弦楽器フェスティバルなど全国各地の音楽祭にソリストとして参加し、ソロリサイタルや室内楽コンサートなど、幅広い演奏家活動を行っている。アルテ国際マンドリンコンクール、日本マンドリン独奏コンクール、イタリアでのサルトリコンクールオンライン部門では審査員をつとめた。



Miyack (ミヤック) - アコーディオン -

国立音楽大学ピアノ専攻卒業。二期会オペラコレパティ塾修了。フランス公演中に地下鉄でアコーディオンと出会う。ヴァイオリンとのユニット'Deux Marches' (ドゥマルシェ) では長崎平和特派員、ブラジルForró音楽の“MMM”2本のギターとの“Gypsy Swing Trio”など活動中。2023年夏ブラジルに渡り9月に大宮レイボックホールにてリサイタルを行う。



川瀬 紗綾 (かわせ さや) - ピアノ -

千葉県出身。国立音楽大学演奏学科鍵盤楽器専修卒業。武蔵野音楽大学大学院器楽科ピアノ専攻修了。サルツブルクモーツァルテウム夏期国際音楽アカデミーにてマスタークラスを受講、修了。第31回日本ドイツ歌曲コンクールにて優秀共演者賞、第22回万里の長城杯国際音楽コンクールならびに第25回長江杯国際音楽コンクールにて優秀伴奏者賞を受賞。ピアノを澤田勝行、永井宏、市橋和子の各氏に、リト伴奏法を子安ゆかり氏に師事。在学中より声楽・器楽、多数の合唱団において共演ピアニストとして様々なコンサートへ出演する。現在、武蔵野音楽大学研修員(委嘱伴奏員)

